

姥ヶ山祭りを終えて

祭り実行委員長 高橋ひろみ

今年の『姥ヶ山祭り』がちよっと違っていたことにお気付きの方はいらっしゃるでしょうか？

一つ目、盆踊りの「音」を担当して下さる方々が変わりました。以前より少し人数が多くなりました。

二つ目、境内に新店した夜店が少し増えて、その中の一台は地元の方が出してくれたこと！ 何はともあれ大盛況でした。

踊りの輪の線は二重に引いてもらい、とても踊り易かったですよ。

子供達に大人気の「ガチャ」も完売。残念だったのが翌日学校が始まるためか、子連れの方々は早めに帰宅されたようで少し寂しくなりました。もう一つの残念は、翌日の「子供神輿」がなくなり、可愛い法被姿が見られませんでした。

それでも神社方は肅々と神事を執り行っていました。

役員の皆様には各所にお助けを頂き有難うございました。

そして沢山の皆様方のご参加、有難うございました。にぎやかに楽しい「夏祭り」が出来ました。



賑わい踊り楽しんだ「盆踊り」



夜店も今年は少し増えて大盛況

『寄せ植えと苔玉づくり』

女性部長 高橋紀子

今年も十二月八日に寄せ植えと苔玉作りの会を行いました。参加申込数は寄せ植え九十三名、苔玉づくり十七名と大盛況でした。

例年の如く、師走の気まぐれ天気では朝からみぞれ雨。そんな中、先ずは準備のお花の搬入では、大量の土と鉢、お花をセッとした物を賑やかにリレー式で運ぶと皆一同寒かった身体がぽかぽかとなり、運動不足が解消した感じでした。お手伝いの皆さまのおかげであつという間に玄関の中は色とりどりのお花が並び、会場内はテーブル上に清々とした緑の苔とお花がセッされました。今回から座卓ではなくテーブルとイスになったので、座るのが少し苦手の方も楽に作業ができたことは一歩前進した感じでした。

九時スタートの受付では、いつものことながら、久しぶりにお会いする方々が挨拶や近況を交わしたり、初めてお会いする人でもお花の話を楽しそうにされている様子はとても微笑ましい光景でした。

九時三十分からの苔玉作りは、「エデン」の中野様より丁寧な説明をして頂き、いざ開始。聞くのとやるのでは大違いでしたが、楽しみながら最後、苔にぐるぐる糸を巻き付け形を整え十人十色の素敵な苔玉が完成!! 家で飾る際は、敷物を変えるだけで四季折々のしつらえにもなり楽しめます。今回携わっていたいた皆様に感謝申し上げます。次回も老若男女問わずお気軽にご参加ください。



今回の寄せ植えのお花

- ◎ ノースポール
- ◎ ストック
- ◎ スイートアリッサム
- ◎ ビオラ
- ◎ 葉ばたん

